



31 創立 1984.7.10/認証 1984.8.6 国際ロータリー第2660地区 大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網島町9番10号 大閘園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分/例会場：大閘園
会長：谷 康平 / 幹事：木村和雄 / SAA：清水正憲
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：http://rc-osaka-tsurumi.jp/



世界へのプレゼントになろう

本日の例会

〈第1505回〉 2016年3月8日(火) 本年度第31回

卓 話

唾液について

担当：大草会員

■ロータリーソング
ROTARY

■ランチタイムミュージック
テネシーワルツ

次回の例会

3月15日(火)

次回卓話

城北・鶴見・中之島
3RC合同懇親会

前回の報告

会長インフォメーション <PRESIDENT INFORMATION>

会長：谷 康平

2月29日東京で、日米両政府の要職を経験した有識者による【日米安全保障研究会】(笹川平和財団と米国戦略国際問題研究所CSISが共同で、1962年米国ワシントンに設立したシンクタンク。加藤良三・元駐米大使/リチャード・アーミテージ元米国務副長官/ジョン・ハム元米国国防副長官(CSIS所長)が共同議長を務めています。)が、【2030年までの地域情勢に関する報告書】を発表しました。その中で、拡大しつつある中国の現状を踏まえて国際社会安定に向けて日米同盟の深化を提言しています。と、ここまでは新聞発表されている話です。

ついでながら、3月1日火曜日の朝刊各紙には、非常に面白い傾向が見られました!というのは、【左寄り】といわれている朝日新聞/毎日新聞の一面トップは【関西電力高浜原発緊急停止】だったのですが、【政府広報板】として知られ【親原発派】の日本経済新聞/読売新聞/産経新聞の3紙は、一面に記事を掲載せず読売新聞に至っては、何と第2社会面に小さく掲載するという不可解さでした!そして、これら3紙が奇しくも、日米安全保障研究会の発

表を取り上げた一方で、朝日・毎日は一切触れておりませんでした。主義主張の無い事で、世界的に有名な日本の新聞にも相違点は存在するのです。

さて話を戻しますと、この研究会はもともと1月27日に予定されていたものが【米国の気候問題】という訳のわからない理由で順延されていました。その後、①中国の王毅外相が、ワシントンのCSISに招待されて、2月25日の講演後に歓待を受けた。②ヘンリー・キッシンジャー元米国務長官が、2月3日訪露してウラディミール・プーチン大統領と懇談をしたのでした。CSISの顧問にして、実質上のリーダーであるキッシンジャー氏は、昨今の日本担当チーム(アーミテージ氏/マイケル・グリーンCSIS上席副所長/ジョセフ・ナイハーバード大学教授らのジャパン・ハンドラーと言われる人達)を【安倍内閣の右傾化とそれに伴う周辺諸国との軋轢】を憂えて、今回の研究会に参加させなかったのです!

米国撤退後の東アジア安定の為に、中国の習近平国家主席/李克強首相や朴クネ韓国大統領との関係を上手く構築出来ない安倍内閣を見限ったとの情報が永田町では囁かれております。即ち、自由民主党清和会が解体される可能性大との事です。

あの226事件から満80年!改めて平和の大切さと有り難さを忘れないようにしたいものです。

水と衛生月間・世界ロータリーアクト週間13日を含む週

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「人にして貰いたいと思う事は、何でも人にしなさい」

広報・会報・雑誌・IT委員会 委員長：宇野 滋 副委員長：秀島博規 委員：源 壽美子、水間頼孝、中村浩一、田中信明



幹事報告

幹事：木村和雄



3月は水と衛生月間・世界ロータクト週間 13日を含む週

3月 1日(火) 現・次年度理事会 サファイアルーム

8日(火) クラブフォーラム 国際奉仕部門

12日(土) 会長エレクトセミナー

15日(火) 夜例会・3RC合同懇親会

19日(土) 鶴見区中学生英語スピーチコンテスト

29日(火) 休会

3月のロータリーレートが120円から116円に変更されました。

*西野政治、佐藤俊一会員に内規による喜寿のお祝いを贈ります。



ロータリー財団委員会

委員長：鳥居和久



今年度のロータリー財団の寄付目標額は、一人当たり\$150(3月のロータリーレート 1\$=116円)日本円で17,400円です。

未だ目標額の30%にも満たない状況ですので、早めのご協力をお願いいたします。



米山奨学委員会

委員長：山本隆一



会員の皆様に、米山への寄付をお願いする書面「寄付金のご報告とお願い」をお配りしております。記載内容をお読みいただき、米山奨学制度へのご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



NIKONIKO箱



¥44,000.- 累計 ¥783,000.-

西野会員 祝喜寿

西野会員 会社創立

佐藤会員 喜寿のお祝い有難うございます。気分は若いつもりですが、身体がついていないことを痛感しています。これからは、身体が気持ちについていくよう努力していきます。

濃添会員 本日卓話です。宜しくお願いします。

中村会員 先日結婚記念日にイヴレスの素敵なプレゼントを有難うございました。女房にかわり御礼申し上げます。

谷会員 恐怖と悪夢の2015-2016年度も残すところあと4カ月になりました。宜しくお願い致します。

津野会員 在籍7年、あっという間でした。有難うございます。

卓話

馬を介した地域社会の明るい未来づくり

講師：NPO法人ホースフレンズ理事長 芦内ひろみ氏

担当：濃添会員

◆ホースフレンズ活動の取り組み

ホースフレンズ活動は、事務局機能からスタートしたNPOですが、ボランティア活動から始めて15年が経ちます。枚方市駅前の関西医大病院の隣で、市から2000坪の敷地を借りて6年間、馬のいる地域コミュニティとして活動をして参りました。今日は、総ストレス社会と言われる現代に生きる我々にとって、心の問題に必要な支援方法の一つとして、ホースセラピー活動についてご紹介させていただきます。この活動は、平成26年度の「子どもと家族・若者応援団」表彰で、内閣総理大臣賞をいただきました。

◆馬介在プログラム

ストレス社会の中で、自分の心の中をすべてさらけ出せる人がいれば、日常の精神的な疲れはなくなるのかもしれませんが。その心の中を打ち明けられる相手として、言葉を持たないペットの存在があります。ペットに対しては、素直に自分の気持ちを話すことが出来る。このアプローチを使ってカウンセリングに役立てているのが、アニマルアシステッドセラピー(動物介在療法)です。日本では、「馬」というと競馬や乗馬のイメージを持つ方が多いと思いますが、私はストレス社会に五感の優れた馬が地域社会に役立つ時代に入ったと思っています。馬の活用は、医療・スポーツ・教育・レクリエーションそしてコミュニティと多面的な要素を持っています。子ども・若者の豊かな心を助長させるとともに身体で覚えた知恵によって、自分が役立つ分野を見いだせる自立・チャレンジの場として、子ども・若者の育成支援が行なえるようカウンセラーと連携して、利用者一人一人に合ったプログラムの提供を心掛けています。

◆ホースエデュケーション

幼児期からの意思や感受性を養い体験することが少なくなった時代に、満たされない心、未熟な心に悩みや苦しみを抱えて生きにくい状態の子供が増えています。乾いた土は、表面がカチカチで動かないので、解きほぐす効果として牧場で心と身体を動かすプログラムを実践してきました。馬との支援プログラムは、馬を感じながら言葉を持たない馬からのサインを受け取る訓練になります。馬へのブラッシングや鞍付けなど、人間より1~2℃体温が高い馬に対する心遣いができるようになることで、現実的な優しさで正しい心と身体を獲得できるようになり、感性和情緒が育まれて行きます。子どもたちは馬に接することで、体温の温かさや生命あるものへの尊厳、自然や自分たちを取り巻く環境への理解が進み、そこから創造力や新たな価値観が生まれて来ます。また人の心に寄り添うセラピー馬の世話をする事で、いつのまにかホースセラピーを受けたと同じ効果を得ることが出来ます。五感と身体を育てる健やかな子どもの育ちに重要な役割を担っています。



◆地域コミュニティづくり

気軽にふれあえる馬のいる里山コミュニティで、子どもから高齢者まで幅広い年齢層とふれあい、健康・文化・癒しの多様な関わりの中で見守り支援する環境で、子どもの成長を地域で捉えることが大切です。独り暮らしの高齢者の方や、子育て中の母親、孤立する若年層、それぞれに雇用創出や地域コミュニティの場として、牧場は、重要な役割を担うことになります。大きな本物の馬のいる空間で、笑いや楽しみの中から日常のストレスや孤独感が癒されます。牧場ミニセミナーでは、JRA調教師や騎手によるボランティアセミナーが行われました。健やかで、支えあい、ふれあいに満ちたまちで育てるホースコミュニティの場所となります。子供の安全な居場所は、高齢者の安心できる場所になります。人は、誰でも老いて行きます。人生の先輩から学ぶことは、社会に出る自分自身を守る体験にもなります。自分のしてあげられることを考えて、若者が心をこめて作った場所は、高齢者が癒される場所になり、これから生きる子どもの安全な居場所になります。この取り組みは、ユネスコ未来遺産活動として推進しています。

◆ホースセラピスト育成

馬のふれあい活動は、心身の機能回復訓練として、あるいはハリのある生活を送るための自信を持つことに、たいへん役立つ活動です。乗馬療法を安全かつ効果的に進めるためには、馬や医療・教育の専門家だけでなく、乗り手の介助や乗馬活動に直接携わる人の活動があってはじめて成り立つものです。感受性の高い馬と触れ合うことによって、心の問題を抱える人々への状態が緩和するなど動物との絆が人の健康に与える影響について設立当初から学術研究の発展に専門家が関わり、実践を通してホースセラピスト養成プログラムを構築してきました。

〈感性〉感受性を身につけずに成長してしまった子どもに、牧場に咲く草花や馬の優しさに触れさせ、本来持っている五感を蘇らせませす。

〈自信の回復〉欠点を指摘されてきた子供は、自分は理解されていないと思ってしまいます。長所を褒められたらぐんぐん成長します。心と身体と一緒に動かしながら、隠れた長所を見つけて褒めていくと欠点が消えていきます。馬の調教も同じで出来たことを褒めて、臆病な馬が自信を持つことになります。

〈体力〉乗馬は、バランスの良い全身運動です。無意識に腹筋や背筋、内ももの筋肉など普段あまり使うことのない筋肉も使い、相当な運動になります。また馬房作業、エサやり、水替え、馬場の整備等、日常の作業で楽しみながら筋力・体力がつきます。

〈忍耐力〉人の目を気にしすぎることは、他人への思いやりどころではありません。すべて自分の防衛に回る。そこから抜け出すには、言葉を持たない大動物の馬と人が向き合い、理解してもらうために自分の意思を繰り返し、繰り返し、伝えて行くようになります。

〈教育〉馬は、家畜として人と共に生きてきた長い歴史があります。自然豊かな動植物とのふれあいの中で、人間形成の段階に精神的自立や完成の発達に寄与することが出来ます。人と馬・人と人の心の繋がりから他者への思いやりが生まれ、大きな馬のまわりで小さな生き物との関わりに気づきます。自分の意思で考え、自分の責任で行動し、その結果に責任を持つ自立した精神力を身に付けます。私たち大人の行動を見直すきっかけにもなります。

◆ホースセラピーの実例と効果

昨年、自分自身に起きた医療事故により、ホースセラピーの効果を実体験することになりました。医師の手技のミスによって、健康な状態で心筋梗塞と脳梗塞を併発し、一時は意識がなくなり、脳の神経回路が途絶え、左側の運動機能が著しく低下しました。リハビリを続ける中で、馬に会いに行きたいという前向きな気持ちが生まれたことで、麻痺の身体を動かす動機になりました。温かい馬体に触れ、心の安らぎを得ることが出来ました。乗馬以外にもブラッシングをする等、心と身体の連動によるリハビリ効果の最大化を実体験できました。

◆メンタルヘルスケア

2015年12月に厚生労働省が、ストレスチェック義務化法案成立し、企業は従業員のメンタルヘルスケアの必要性を求められています。一人500円かけてストレスチェックを受けても、その後のケアは自分ですることになります。そこで、楽しくコミュニケーション力のアップする馬のいる地域コミュニティが各地で出来れば、その負担も軽減できると思います。馬本来が持つ心身の回復効果を使って、馬学・乗馬生理学・心理学・コミュニケーションを学んだホースセラピストが、馬とのふれあいプログラムをサポートします。

「五感の優れた馬が安心して過ごせる場所は、人の安全な地域コミュニティの場となる」ことをテーマに心の問題を抱える人たちの苦しい状況に寄り添い、生活向上への訓練と居場所を提供しながらひきこもりが生まれる社会環境への対応を模索してきました。これまでの活動を客観的に評価する場を通じて、これからの厳しい時代を生き抜くために世代を超えて、子ども・若者を支援する場の提供を続けて行きたいと思います。自然豊かな五感の優れた馬のいる牧場で、皆で生きていることを共感できる新しいコミュニティづくりを始めましょう！このようなホースセラピーの取り組みが、鶴見緑地乗馬苑でも実現できることを願っています。

出席報告		(3月1日1504回)	
会員数	31名	ビジター	1名
(内出席規定免除 9名)		ゲスト	1名
出席会員	22名中 17名	出席総数	27名
出席免除会員	9名中 8名	前々回 2/16 M/U	2名
出席率	25/30 83.33%	修正出席率	89.66%

担当：秀島会員

Rotary



www.rotary.info

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

ロータリーソング

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY,
R-O-T-A-R-Y is known on Land and Sea.
From North to South, from East to West
They profit most, Who serve the Best
R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー

我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おゝロータリアン 我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱい友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー